

# よしえちゃん通信

## 大変なときだからこそ、「感謝」の思いを大切に♪

今、コロナウイルスという目に見えない自然災害により世の中は混乱しています。お子さんをはじめ保護者や学校、地域の皆それぞれが不安や様々な思いを抱えていることと思います。

自分に何ができるのか？今こそ、いろんな人の立場になって考えてみて、日頃の協力し合う姿勢が生かされる時ではないでしょうか。

共に助け合う[共助]、共に学ぶ[共学]、まさに明光小P T Aが目指している形です。その姿を子どもに見せてお手本となる。子ども達の事を思うと胸が苦しくなりますが、子ども達自身も、この状況を乗り越え、必ず良い経験にして成長してくれると私は思っています。

全ては子ども達の笑顔の為に…。子ども達の事を思うからこそ悩んでみたり考えてみたりするのです。こうして子どもを親が育てるだけでなく、私達保護者も子ども達に親として育てられているのですね。ということをおまえると、私達保護者も子ども達に感謝しなければいけないと思っています。

生まれてきてくれて、元気に育ってくれて「ありがとう…」

保護者の皆さん、お子さんに感謝の気持ちを伝えてあげてください。ありがとうだけでなく、お子さんの良い所も誉めてあげてください。今この状況だからこそ、家族の絆が深まり発揮される時だと私は思います。

保護者の皆様には1年間P T A活動に積極的に参加していただき、いろんな事で助けてもいただき、何より温かいお言葉をかけて下さった事で、私もP T A会長を務めることができました。

P T A活動のメリットは、自分の子どもに親の頑張っている姿を見せることができること。そして、子どもとのコミュニケーションをとるきっかけになることです。

また、P T A活動に参加することだけが参加ではなく、お知らせを配布する、P T A活動をお子様の姿を通して見守ることも参加ではないかと思っています。お母さんがP T A活動で留守にしている間、子どもたちの面倒を見てくれるお父さんやご家族の方も参加していることになるのではないかと思います。すなわち、「参加する」とは、「協力する」ということにつながると私は思っています。

P T Aの皆さんと繋がりを持つことができ、心を1つに頑張ってくることができたことを心より感謝いたします。

1年間、本当にありがとうございました。



1年間、本当に  
ありがとうございました

コロナ感染の中、お体だけはくれぐれも大切になさってくださいね。